

等しい比

年 組 名前

/14

■ 次の分数の比を最も簡単な整数比で表しましょう。

① $\frac{3}{16} : \frac{1}{4} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

② $\frac{1}{6} : \frac{1}{21} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

③ $\frac{1}{10} : \frac{2}{25} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

④ $\frac{9}{16} : \frac{3}{4} =$:
 $=$:
 ↓ 最大公約数でわる

⑤ $\frac{1}{4} : \frac{1}{18} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

⑥ $\frac{5}{28} : \frac{1}{8} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

⑦ $\frac{8}{21} : \frac{2}{9} =$:
 $=$:
 ↓ 最大公約数でわる

⑧ $\frac{3}{7} : \frac{13}{28} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

⑨ $\frac{1}{2} : \frac{11}{12} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

⑩ $\frac{3}{10} : \frac{2}{5} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

⑪ $\frac{4}{9} : \frac{1}{2} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

⑫ $\frac{2}{3} : \frac{5}{12} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

⑬ $\frac{9}{10} : \frac{3}{4} =$:
 $=$:
 ↓ 最大公約数でわる

⑭ $\frac{10}{27} : \frac{4}{9} =$:
 $=$:
 ↓ 最大公約数でわる

等しい比

年 組 名前

/14

■ 次の分数の比を最も簡単な整数比で表しましょう。

① $\frac{3}{16} : \frac{1}{4} =$ 3 : 4

→ 分母の最小公倍数をかける

② $\frac{1}{6} : \frac{1}{21} =$ 7 : 2

→ 分母の最小公倍数をかける

③ $\frac{1}{10} : \frac{2}{25} =$ 5 : 4

→ 分母の最小公倍数をかける

④ $\frac{9}{16} : \frac{3}{4} =$ 9 : 12

→ 分母の最小公倍数をかける

↓ 最大公約数でわる

$=$ 3 : 4

⑤ $\frac{1}{4} : \frac{1}{18} =$ 9 : 2

→ 分母の最小公倍数をかける

⑥ $\frac{5}{28} : \frac{1}{8} =$ 10 : 7

→ 分母の最小公倍数をかける

⑦ $\frac{8}{21} : \frac{2}{9} =$ 24 : 14

→ 分母の最小公倍数をかける

↓ 最大公約数でわる

$=$ 12 : 7

⑧ $\frac{3}{7} : \frac{13}{28} =$ 12 : 13

→ 分母の最小公倍数をかける

⑨ $\frac{1}{2} : \frac{11}{12} =$ 6 : 11

→ 分母の最小公倍数をかける

⑩ $\frac{3}{10} : \frac{2}{5} =$ 3 : 4

→ 分母の最小公倍数をかける

⑪ $\frac{4}{9} : \frac{1}{2} =$ 8 : 9

→ 分母の最小公倍数をかける

⑫ $\frac{2}{3} : \frac{5}{12} =$ 8 : 5

→ 分母の最小公倍数をかける

⑬ $\frac{9}{10} : \frac{3}{4} =$ 18 : 15

→ 分母の最小公倍数をかける

↓ 最大公約数でわる

$=$ 6 : 5

⑭ $\frac{10}{27} : \frac{4}{9} =$ 10 : 12

→ 分母の最小公倍数をかける

↓ 最大公約数でわる

$=$ 5 : 6